

特別な日に  
花を

### アニバーサリーフラワー

本市では、平成26年4月から婚姻届を提出し、かつ市内に居住する新婚のご夫婦へ、お祝いの花などを贈り、新生活に彩りを添えることに一役買っています。

### バレンタインに花束を

フラワーバレンタイン企画として、バレンタインデーにコンビニエンスストアとパチン



“ちょこっと”ブーケ

コ店で、渥美半島の花を使った花束（“ちょこっとブーケ”）を取り扱います。花屋さんに行くのはちょっと照れくさい、何を買っていいかわからない男性の皆さん、コンビニやパチンコ店なら「ついでに花束」ができる気がしませんか？（“ちょこっと”帰りづらいときでも、花束があればなんとかなることもあるかもしれません…）

### 花育（フラワーアレンジ体験）

子どもたちに本市の花を知り、花や農業に対する理解を深め、花を楽しむ心や



フラワーアレンジ体験（高松小）

創造力を養ってもらうために花育を実施しています。本市で栽培されている切り花や鉢物をクイズ形式にして紹介したり、本市の花でフラワーアレンジ体験を行いました。

### 田原の花を日本中へ



中目黒の花屋さんの様子

国際的フラワーデザイナー 赤井勝さんと都内の花屋さんにご協力いただき、都内を中心に本市の花をPRしました。普段から花を扱っている方に、本市の花の品質の高さを知ってもらうことができました。これから多くの方々に本市の花の魅力を伝えると共に、本市の魅力も伝えていきたいです。

## 花コラム



### 道の駅「あかばねロコステーション」を花の駅に

昨年、鉢花の販売を始めた道の駅「あかばねロコステーション」。その思いを副駅長の長神さんとスタッフの中神さんにお伺いしました。

#### 「きっかけ」

田原市は日本一の花の生産地で、品質も良い花を作っているのに、ほとんど東京の市場に出てしまい、市内で買う場所がありませんでした。せっかく日本一の花の生産地なのだから、花を買う場所をもっと増やしたいと思ったのがきっかけです。

#### 「お客さんの反応」

すごく良いです。売れ行きも順調で、市外の人でもよく買いに来てくれます。

#### 「やりたいこと」

来年度、温室と冷室を作り、温室には鉢花、冷室には切り花を置こうと思っています。また、花の加工所を作り、そこで生産者の方がドライフラワーやハーバリウムを作って販売できるようにしたいと思っています。加工所では、子どもたちのためにアレンジ教室なども開催し、花育に力を入れたいです。



あかばねロコステーションを「花・サーフィン・しらす」に特化した道の駅にしていきたいと話す長神さん（右）と中神さん（左）

#### 「田原の花とは」

やっぱり品質はとても良いですね。なんといっても花が長持ちします。